

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [事後評価]

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	04	01	06	0401	火葬場維持管理事業

事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返	<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	-------------------------------------------	------------------------------------------	-----------------

《事業目的》
市営火葬場の管理運営

《事業開始の背景》
市営火葬場の維持管理のために本事業を開始した。

《事業概要》
 市営火葬場の維持管理
 北上地区広域行政組合分賦金の支出
 しみず斎園使用料補助金の交付

市民参画の有無 [対象外]

《事業展開の留意事項》
0

《成果指標》

項目	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
①	0	目標	0	0	0
		実績	0	0	
②		目標			
		実績			
③		目標			
		実績			

分野	担当部(機関)	担当課(機関)	担当係長	(内線)
暮らし	市民生活部	生活環境課	松原 弘明	10-266

	25年度	当初(現計)	補正	25年度	26年度
事業費	39,016				
財源内訳	国庫支出金				
	地方債				
	その他	3,094			
	一般財源	35,922			

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること

◆火葬場維持管理 18,797 千円

管理業務委託 9,100千円
 大迫斎場 藤原葬具社
 石鳥谷斎場 藤原葬具社
 東和斎場 北上ビルメン

施設修繕 4,606千円
 大迫斎場 811千円
 石鳥谷斎場 1,549千円
 東和斎場 2,246千円

◆北上地区広域行政組合分賦金 19,685 千円

総務費分賦金 2,160 千円
 (し尿分賦金と火葬場分賦金の合計額を関係市町の割合で算出 花巻市46.4439%)
 火葬場分賦金 17,525 千円 (均等割25%、人口割75%)

※総務費は、し尿分と火葬場分の割合で按分して計上している。
 (4.2.4.502北上地区広域行政組合分賦金 総務費(し尿分)16,676千円)
 (し尿分賦金と火葬場分賦金の合計額を関係市町の割合で算出 花巻市46.4439%)

◆しみず斎園使用料補助金 534 千円

死体 15,000円 × 35体(H25:30体) = 525千円
 死胎 9,000円 × 1胎(H25:2胎) = 9千円

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [事後評価]

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	04	01	06	0401	火葬場維持管理事業

総合計画	政策	交流・移住人口増加で訪れたい・住みたいまちづくり	施策	住み続けたい住環境づくり
	2		2-7	
目的	市営火葬場の管理運営			
対象	火葬場施設			
意図	火葬場の適切な管理運営をする。			

《事業概要》…上記目的を実現するための事業手法を記載すること

○市営火葬場の維持管理
○北上地区広域行政組合分賦金の支出
○しみず斎園使用料補助金の交付

市民参画の有無 [対象外]

市民協働の形態 共催 実行委員会・協議会 事業協力・協定
 後援・協賛 補助・助成 委託

活動指標 (上記「事業概要」に対応)	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
① 火葬場利用件数	件数	計画	800	800	800
		実績	522	533	
②		計画			
		実績			
③		計画			
		実績			
成果指標 (上記「意図」に対応)	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
①		目標			
		実績			
②		目標			
		実績			
③		目標			
		実績			

要因分析

達成度 目標値より高い 概ね目標値どおり 目標値より低い

日常点検や計画修繕を行ったため、休炉することなく運用できた。

《環境変化、意見・要望》…環境変化はないか？ 意見や要望が寄せられていないか？

・火葬場が近くにあるほうがよい。

目的妥当性	公共関与の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	・市営火葬場に関する事なので妥当である。
有効性	成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	・計画修繕を行うことで故障による休炉を防ぐことができる。
効率性	事業費・人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> どちらも削減余地がない	・主に施設の維持管理費であるため削減余地はない。 ・職員が関わるのは、委託事務であり、外部への委託に馴染まない。
公平性	受益と負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適正である	・受益者負担があることから適正である。

《総合評価》…上記評価結果の総括

火葬件数は微増で推移していることから、今後も計画的修繕などを行い、適切な施設の維持管理が求められる。